



宮本 綾菜様

Ayana Miyamoto



私がビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) に留学したきっかけは、日本でレッスンをしていた頃の先生からの勧めでした。初めに『度胸試し』でオーディションを受けてみたらと提案されオーディションを受け合格しました。それまでは日本でわかり映えのしないバレエ生活を送っていましたが、これを期に自分を変えたいと思い留学を決めました。

私は現在 Bridge Program (研修生プログラム) に在籍していますが、このプログラムにいて感じたことは、やはり PTP (中高生対象トレーニングプログラム) からここで学んできて良かったなと思ったことです。いきなり Bridge Program

に入り、VAB のスケジュールの流れや先生方の英語を理解し、会話するにはたくさんの情報が入り難いと思います。またクラスでは先生方が生徒一人ひとりの踊り方の癖や注意点を把握しているので丁寧に指導して下さいます。

日本と違うと思ったところは生徒が怪我をした時の対応です。無理をさせず、自分にあった方法で治していけるので身体のケアもしっかりと出来ます。治療経過も全て先生方に報告をするので、常に自分の身体がどういう状況で何が必要なのかも先生と共有出来ます。

私は日本のスタジオにいた時に怪我をしてもそのまま我慢してずっと踊っていたので現在その時

の後遺症が出ています。そのことも踏まえてもっと早くから VAB に留学したかったなと思いました。

カナダに来る前は、別の言語で生活すると言うことが怖かったですが、私は英語が上手なメキシコ人の女の子と一緒にホームステイしていたので英語の上達が早くなりました。はじめはつたない英語で話すのが怖かったですが、ホストファミリーやルームメイトにたくさん助けてもらい、英語を間違えることの怖さや恥ずかしさがなくなりました。

ビクトリアは自然の美しさをとっても堪能できる街だと思います。日本にいた頃には立ち止まって景色をみるということはあまりしませんでした。ビクトリアでは自然と足がとまってしまうくらい夕焼けが美しかったり、夜になると空にはたくさんの星が見えるのでとても癒やされます。

卒業まであと少しですが、残り少ない時間たくさん楽しい思い出を作って行きたいです。

